

令和3年度第1回世界農業遺産等専門家会議
議事要旨

1. 日 時 令和3年5月10日(月)9:30~18:00
2. 会 場 農林水産省第2特別会議室及びweb開催
3. 出席委員 世界農業遺産等専門家会議委員
委員長 武内和彦
副委員長 栗山浩一
委 員 市田知子、楠本良延、小谷あゆみ、関いずみ、広田純一
4. 議 事 国連食糧農業機関(FAO)への申請に係る検討及び
日本農業遺産認定地域への保全計画に基づく活動状況等の評価
5. 要 旨
 - (1) 国連食糧農業機関(FAO)への申請に係る検討
令和3年2月に世界農業遺産への認定申請に係る承認を受けた3地域(山形県最上川流域、埼玉県武蔵野地域及び島根県奥出雲地域)について、世界農業遺産等専門家会議による内容確認及び検討をオンラインにより実施した。検討に当たり、世界農業遺産等専門家会議からの指摘事項を踏まえた申請書の修正について、申請地域から説明及び質疑応答が行われた後、委員によるFAOへの申請に向けた助言があった。
 - (2) 日本農業遺産認定地域への保全計画に基づく活動状況等の評価
世界農業遺産への認定申請に係る承認及び日本農業遺産の認定に関する実施要領(平成28年4月12日付け28農振第12号農林水産省農村振興局長通知)第3の2に基づき、平成29年3月に日本農業遺産に認定された、新潟県中越地域、三重県鳥羽・志摩地域及び三重県尾鷲市、紀北町に対して世界農業遺産等専門家会議による活動状況等の評価をオンラインにより実施した。評価に当たり、地域からのプレゼンテーション及び質疑応答が行われた後、委員により更なる保全・活用に向けた助言がなされた。